

A %&+ %H!%&+A 6 取扱い方法

1. 基本仕様

電源 `A %&+ %H!%&+A 6…バッテリー駆動 (300dpi 連続印字で 6 時間)

`A %&+ % !+ \$GD…AC100V~240V

最大文字高 12.7mm

| | |
|---------------|-------------------|
| 内蔵フォントの文字高さ目安 | 32 ドット (文字高約 1mm) |
| | 64 ドット (約 2mm) |
| | 96 ドット (約 4mm) |
| | 128 ドット (約 5mm) |
| | 256 ドット (約 11mm) |

2. 各部名称



- ① トリガースイッチ 印字する時に、1 度押します。※A %&+ %H!%&+A 6 のみ
- ② ジョグダイアル 回すと「選択」、押すと「確定」します。
- ③ 電源スイッチ 電源の ON/OFF
- ④ 電池蓋 マイナスドライバー等で回すと外れます。※A %&+ %H!%&+A 6 のみ
蓋を開めるときは、ネジを押し込みます。
- ⑤ カートリッジホルダー インクカートリッジを挿入します。
- ⑥ インクカートリッジ インクとインクヘッドが一体になっています。
- ⑦ インクヘッド インクを噴射します。ドット抜けがある場合は、ヘッド面を軽く拭き取ってください。

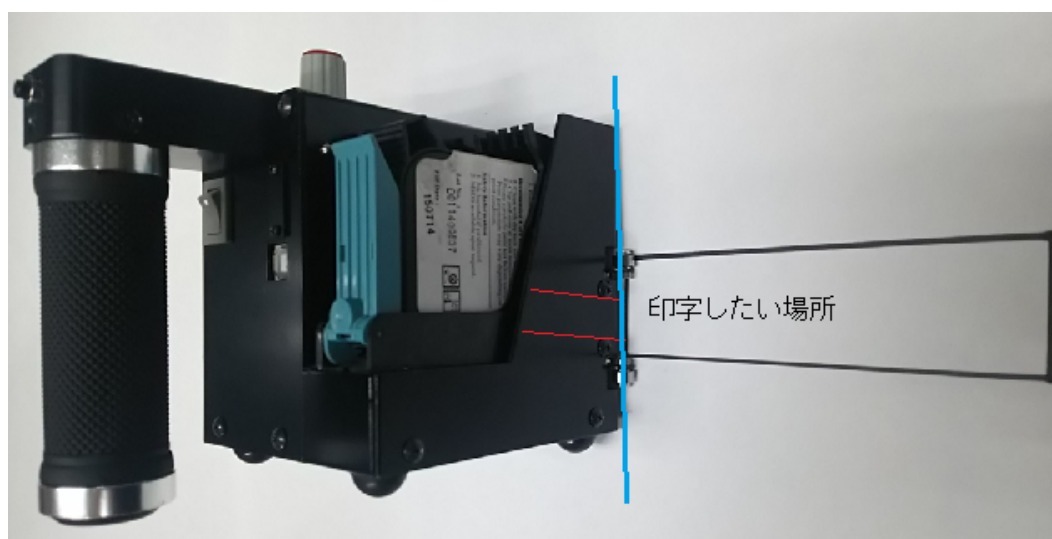
※1 バッテリーは、専用の充電器で十分に充電してからご使用下さい。

※2 インクカートリッジは、ヘッド面の乾燥防止の為、使用しないときは、付属のキャップを締めて保管して下さい。

3. 印字位置の目安



赤線上下のビスの間にヘッド面があります。
印字したい場所にこのビスを合わせてください。



上図のようにセットして下さい。

また、上図の「印字したい場所」枠内、左詰め、センター、右より等、印字したい場所の詳細設定は、条件設定の「DELAY」で調整が出来ます。

3. 基本的な印字の流れ

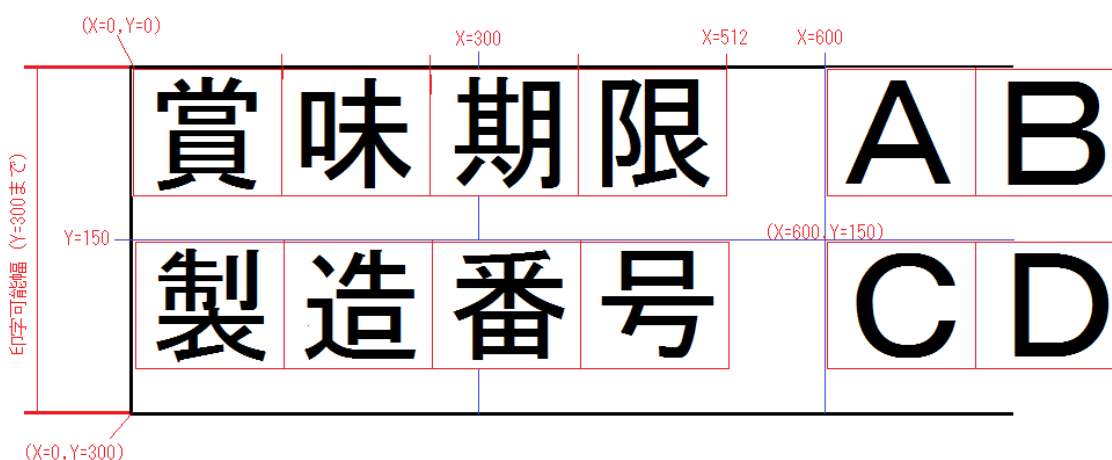
3-1 ワードの作成 (別紙：ワードの設定方法)

印字したい内容や文字の大きさ、X (横方向) Y (縦方向) の位置等の詳細設定を行います。

※ワード番号 80~89,90~96 は、特殊ワードが設定されているため、使用出来ません。

3-2 メッセージの作成 (別紙：メッセージの登録)

3-1 で作成したワードを組み合わせて 1 つのメッセージを作成します



上図を印字する場合

- ワード 1 (X=0,Y=0)、128 ドット、TEXT 「賞味期限」
- ワード 2 (X=0,Y=150)、128 ドット、TEXT 「製造番号」
- ワード 3 (X=600,Y=0)、128 ドット、TEXT 「AB」
- ワード 4 (X=600,Y=150)、128 ドット、TEXT 「CD」

の 4 つのワードを作成し、メッセージ登録を行う。

3-3 印字を試みる



左図は、印字可能画面です。
メッセージ 2 を印字します。
印字内容は、ワード 81 になります。
OK であれば、トリガースイッチを押します
メッセージを変更したい時は、[NEXT]。
(別紙：印字開始&メッセージ選択)

4. 特殊ワードの設定

ワード番号 80～89、90～96 には、予め特殊ワードが設定されています。

4-1 ロット番号 (カウントアップ)

ワード番号 80～89 には、ロット番号が設定してあります。

表示方法 0012 「0」を印字する

12 「0」を印字しない

印字桁数、カウントクリア等の設定が出来ます。

(別紙：ロットナンバー設定)

4-2 カレンダー機能

「DATE,TIME」で設定されている日時を印字します。

賞味期限等を印字する時は、「DATE,TIME」をその日時に設定して下さい。

ワード番号 90 (平成) 年

91 年

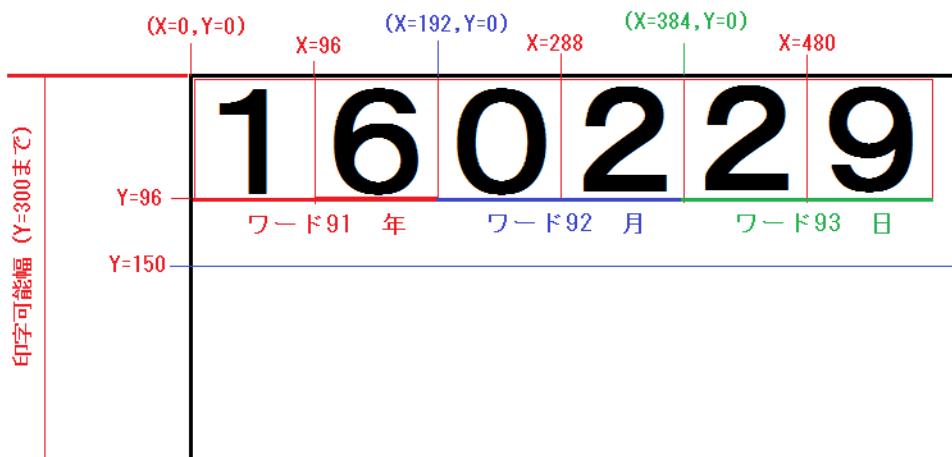
92 月

93 日

94 時

95 分

96 秒



例) 年月日を 96 ドットで印字する場合のワードの設定

特殊ワードの NO.91,92,93 を使用します。各々の詳細を決定します。

ワード NO.91 は、年。96 ドット、X=0,Y=0。

ワード NO.92 は、月。96 ドット、X=192,Y=0。

ワード NO.93 は、日。96 ドット、X=394,Y=0。

ワード NO.91,92,93 の 3 つをメッセージとして、登録する。